

●世界の主な地震

平成 23 年（2011 年）12 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

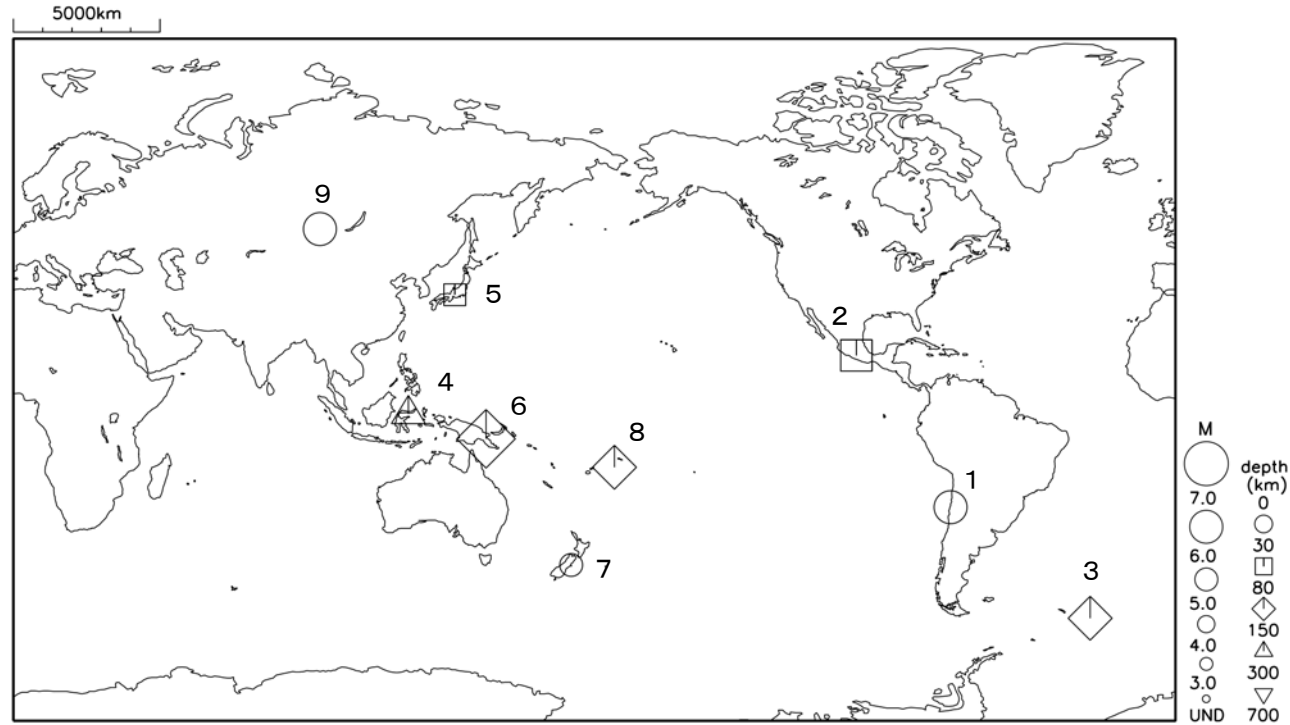


図 1 平成 23 年（2011 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。
** : 数字は、表 1 の番号に対応する。
***: マグニチュードは表 1 の mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）、Mw（モーメントマグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 23 年（2011 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	印洋	遠地
1	12月08日07時23分	S27° 53.9′	W 70° 55.0′	20	5.8	5.8	6.1	チリ北部沿岸付近				
2	12月11日10時47分	N17° 59.9′	W 99° 46.6′	59	6.2		6.5	メキシコ、ゲレロ州	死者3人以上、負傷者4人以上など			
3	12月11日18時54分	S56° 00.5′	W 28° 11.0′	116	6.1		6.3	サウスサンドウィッチ諸島				
4	12月13日16時52分	N 0° 02.4′	E123° 01.8′	161	6.3		6.1	インドネシア、スラウェシ、ミナハサ半島				
5	12月14日13時01分	N35° 21.3′	E137° 14.7′	49		(5.1)	(5.1)	岐阜県美濃東部	重傷者 1 人など			
6	12月14日14時04分	S 7° 32.6′	E146° 45.6′	135	6.6		(7.1)	パプアニューギニア、ニューギニア東部				○
7	12月23日09時58分	S43° 29.7′	E172° 57.1′	5	5.7	5.6	5.7	ニュージーランド、南島	負傷者60人など			
8	12月26日13時48分	S16° 11.7′	W173° 51.8′	90	5.8		6.0	トンガ諸島				
9	12月28日00時21分	N51° 50.3′	E 95° 55.2′	15	6.1		6.6	ロシア、シベリア南西部				

- ・ 震源要素、被害状況等は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による（平成 24 年 1 月 1 日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁に、被害状況は総務省消防庁による。Mw の欄が括弧つきで記されている地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。
- ・ 12 月 14 日の岐阜県美濃東部の地震の被害は岐阜県のホームページによる。
- ・ 震源時は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9 時間] である。
- ・ 「北西」、「印洋」各欄の○印はそれぞれ、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報（NWPTA）、及び、インド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報（TWI）（地震・火山月報（防災編）2005 年 5 月号参照）を発表したことを表す。
- ・ 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

12月14日 パプアニューギニア、ニューギニア東部の地震

2011 年 12 月 14 日 14 時 04 分(日本時間)、パプアニューギニアのニューギニア東部の深さ 135km で Mw7.1 の地震が発生した(震源要素は米国地質調査所[USGS]、Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード)。

この地震の発震機構（気象庁の CMT 解）は北東-南西方向に圧力軸を持つ型であり、インド・オーストラリアプレートと太平洋プレートの境界付近で発生した地震である。

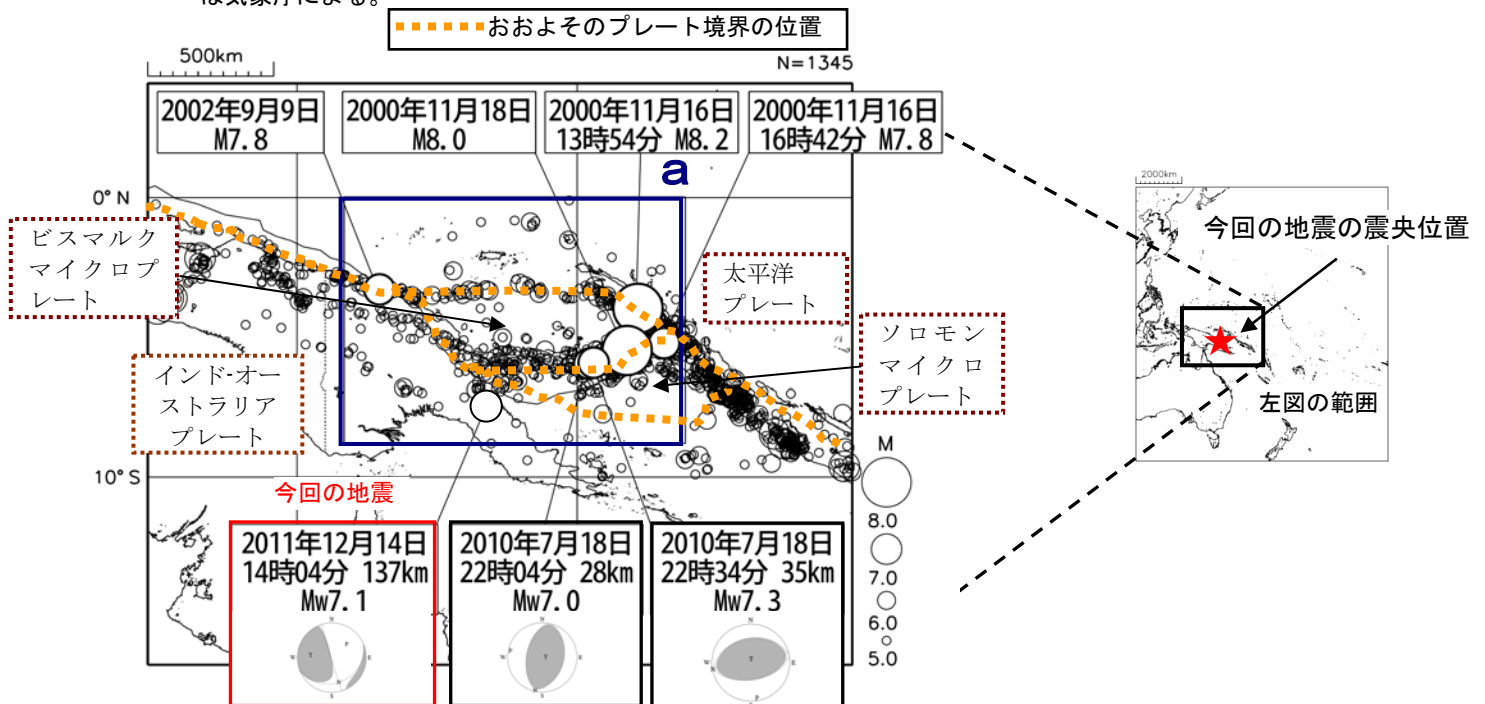
気象庁は、同日 14 時 29 分に「遠地地震に関する情報」（日本国内向け、日本への津波の影響はなし）を発表した。

この地震の震央付近では、M7.0以上の地震が度々発生している。

震央分布図 (2000 年 1 月 1 日～2011 年 12 月 31 日、
深さ 0～200km、 $M \geq 5.0$)

※ 震源要素は米国地質調査所による。

2010年7月18日の地震及び今回の地震の Mw 及び発震機構は気象庁による。



領域 a 内の地震活動経過図

